要請番号（JL12725A03）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ソロモン	A101 コミュニティ開発		個別	新規	2年	・2025/3・2026/1・2026/2

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

森林・研究省

2）配属機関名（日本語）

木材利用・加工部付加価値木材協会(VATA)

3）任地（ ホニアラ市 ） JICA事務所の所在地（ ホニアラ市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 徒歩 で 約 0.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

森林・研究省は、森林資源管理・技術部、林業部、植林地開発・造林部、木材利用・加工部、植物標本・植物園部の5つの技術分野からなる。配属先は、木材利用・加工部傘下の付加価値木材協会(VATA)である。林業は国内主要産業であるが、多くは丸太の状態で輸出されており、付加価値をいかに付けるかが重要な課題である。配属先は、製材加工の実施管理、製材実施者のコンプライアンス遵守、製材加工にかかるトレーニングなどの実施を行っている。2023年7月より隊員1名(職種:林産加工)が活動中である。

【要請概要】

1）要請理由・背景

ソロモンは国土の約90%が森林に覆われている森林資源の豊かな国であり、木材輸出(主に丸太)は重要な外貨獲得手段となっている。他方で、配属先においては国産材への付加価値促進を目指しており、具体的には低中所得者向けに国産家具(主に机や椅子)の製造・販売に注力している。2024年に製造から販売までの手順を一定程度確立することができたが、現在はその基盤の拡大と強化が求められている。よって、家具製造・販売に関連する多岐にわたる支援が強く求められていることから、今回要請に至った。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1.低中所得者向け国産家具の製造・販売に向けて、木材加工の技術支援を行う。
2.国産家具の販路開拓およびその拡大を支援する。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務所スペース、家具製造に係る機材

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:事務所長(50代男性)、職員8名
活動対象者:家具製造担当職員2名及び販路開拓・拡大に係る関係者

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[学歴]：（大卒）　備考：配属先職員が大卒であるため

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（　　）　備考：

[汎用経験]：

・農林水産業および関連する加工業等の経験

[参考情報]：

・日曜大工やDIYの経験があると良い

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候）　気温：（22～32℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

赴任後に現地共通語(ピジン語)を学習する。住居では時折停電・断水が発生する。なお、住居からの通勤や買い物の移動手段は徒歩とバスが中心であり、30分から1時間弱かかるのが一般的である。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.